

★国際交流通信★

March 15th, 2021 国際教育部 Vol.4

早いもので、今年度ももう終わりが見えてきました。今年度は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、今までの当たり前が失われてしまいました。



国際交流活動にも大きな影響がありました。国際教育部では、コロナ禍中でもできる国際交流活動を模索し、新しい交流の機会を得ることができました。来年度も星林生の国際交流をサポートしていきます！

活動報告

○ 台湾IT大臣 オードリー・タン氏 オンラインシンポジウム

実施日：令和2年11月16日

対象：希望者30名余り

九州地区のワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム連携校が主催するオードリー・タン氏のオンラインシンポジウムに視聴参加しました。「世界的デジタル時代に、日本の高校生は何をすべきか」というテーマで、日本の高校生からの質問に答えてくれました。

○ 和歌山大学教育学部「出前講義」

実施日：令和2年11月18日

対象：1年I組

教授江田裕介先生（和歌山大学）と楠川英莉先生（JICA 関西）をお招きし、異文化理解をテーマに講義をしていただきました。楠川先生の青年海外協力隊での経験や留学生の活動を知り、異文化理解に向けて一歩前進することができました。



○ 第9回 第二外国語レシテーションコンテスト

実施日：令和3年2月10日

対象：2年G組

毎年恒例の第二外国語レシテーションコンテスト（暗唱大会）が開催されました。暗唱はもちろんのこと、表現力の高さに驚きました。ハイレベルな争いを制した入賞者は↓です。おめでとうございます！

最優秀賞：スペイン語 有井 寛汰
優秀賞：韓国語 河野 衣咲
中国語 岩本 天音
スペイン語 有井 寛汰

○ 台湾 web 学校交流

実施日：令和3年3月9日

対象：1年I組

台湾の新北市立竹圍高級中学とのオンライン交流会を開催しました。お互いクイズを出題し合ったあと、6つのグループに分かれて交流を行いました。グループでは、自己紹介をしてから、自国の学校生活や文化、余暇の過ごし方などを発表し合いました。



← クイズを出題



グループごとに交流 →

全総文 韓国訪問団受入チーム発足！

来年度の紀の国わかやま総文2021の開催に関連して、星林高校では7月29日に、韓国の高陽芸術高校からの訪問団を受け入れます。



そこで、受入チームのメンバーを募集したところ、1、2年生計26名が参加してくれました。出し物や交流会の内容など、みんなで意見を出し合っています。

引き続きメンバーを募集しているので、興味のある人は国際教育部職員室まで！